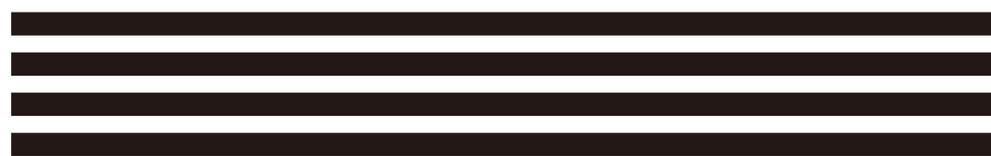


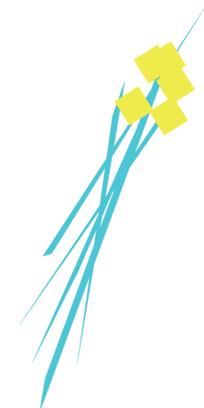
2023年08月03日

千葉大学GAPファンドプログラム

第21回



なのはなコンペ 2023



事前説明会

千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構 (IMO)
特任教授 片桐 大輔 KATAGIRI Daisuke

概要

- **求める研究内容**：研究のための研究ではなくて事業化のための研究

「なのはなコンペ」は千葉大学学術研究・イノベーション推進機構（IMO）が、本学研究者や大学院生のアントレプレナーシップ（起業家精神）を高めるとともに、研究成果・技術シーズの事業化に必要なエッセンスの提供を進め、大学発スタートアップの創出を促進するために主催しています。

今年度は書類とショートプレゼンテーション（発表）の**2段階の審査**により採択されます

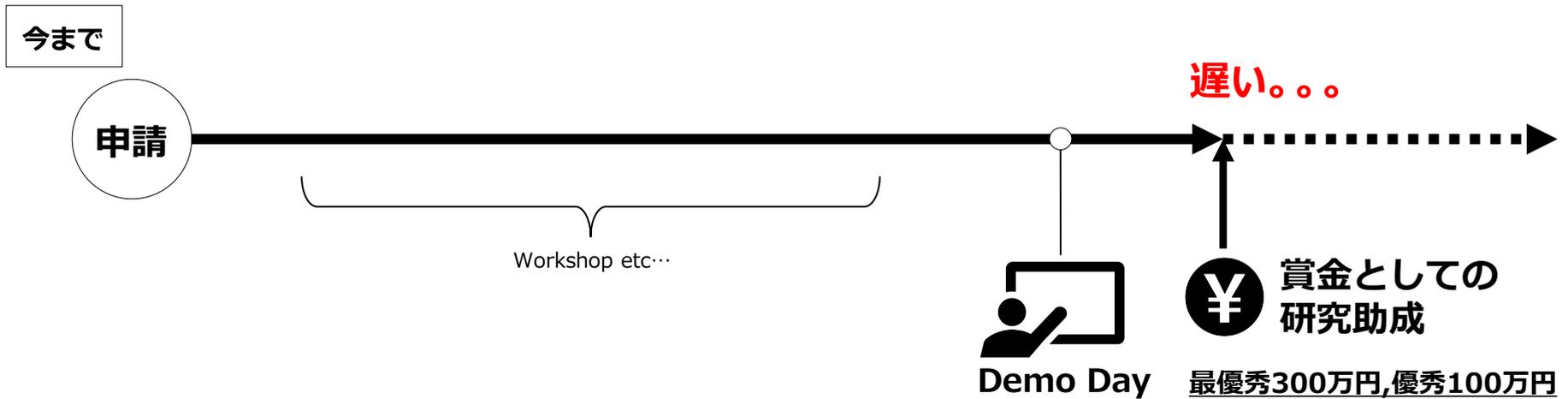
。 **1件最大100万円、3件程度**の採択を予定しています。

採択者には採択後速やかにGAP資金を助成します。GAP資金助成後、約4か月間**実証**したのち2月

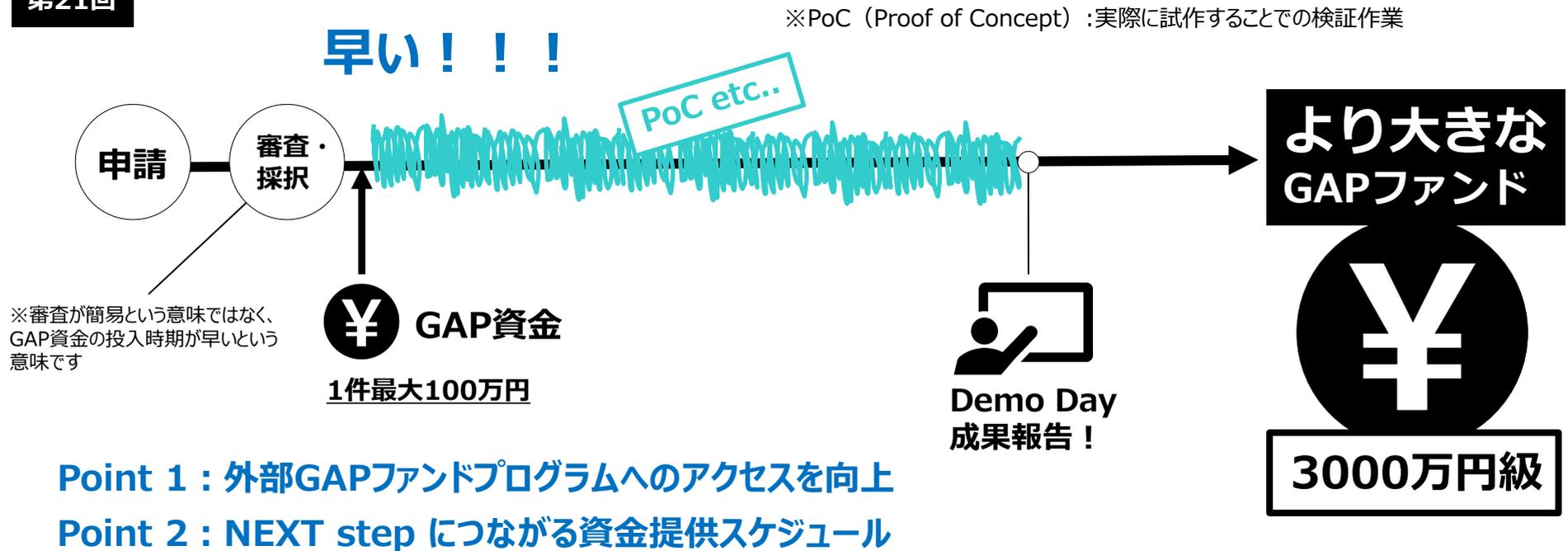
に**Demo Day（成果報告）**を行います。また、実証期間中にはIMOが監修

する**アクセラレーションプログラム**による座学と演習を受講します（**必須**）。

今までの「なのはなコンペ」との違い



第21回



全体スケジュール

- **募集期間** 8月1日（火）～ 8月31日（木） 17:00
- **説明会** 8月3日（木） **本日！**
- 1次審査（書面） 9月1日（金）～ 9月7日（木）
- 2次審査（発表） 9月11日（月）～ 9月15日（金）
（この期間中に発表者の都合を考慮して調整の決定）
- **採択** 9月下旬
- **実証** 10月～3月
- アクセラレーションプログラム
 - Day1：ビジネスモデルと研究成果の事業化 / 顧客と顧客価値の設定について
 - Day2：事業計画と資本政策① 座学/グループワーク
 - Day3：事業計画と資本政策② 座学/グループワーク
 - Day4：プレゼンテーショントレーニングとDemo Day 準備
- **Demo Day（成果報告）** 2月頃

参加資格

- ① 千葉大学の教職員・学生であること。
 - ② 学生の場合は研究室に所属していること、または、チームで参加する場合は代表者の学生が研究室に所属していること（代表者以外は研究室に所属していなくてもよい）。
 - ③ **製品・サービス化が可能な、ご自身（または研究室）の研究・技術シーズを持っていること（特許出願など知財があると望ましい）**
 - ④ **アクセラレーションプログラム（10月～11月を予定）に参加ができること（チームで申請の場合、少なくともチームメンバーの1名以上が参加すること。）**
 - ⑤ 申請は、1人（1チーム）1件とする。
 - ⑥ チームで参加する場合は、3名/チーム以内とする。
-
- **※昨年度「第20回なのはなコンペ2022」にて最優秀賞又は優秀賞を受賞された方は申請できません。**
 - **※大学院生の参加者は、用いる研究・技術シーズや内容について、事前に指導教員の了解を得てください。**

申請方法

千葉大スタートアップ・ラボHPの「**第21回なのはなコンペ2023**」特設ページにアクセスして、募集要項・申請書類を手に入れてください。申請書類を記入の上、メールにて下記、送信先に送信して下さい。

「第21回なのはなコンペ2023」特設ページ

<https://startup-lab.chiba-u.jp/nanohana2023/>



問い合わせ・申請書送信先

千葉大学IMOスタートアップ・ラボ 相楽（さがら）

imo-entrepreneur@chiba-u.jp

- 採択決定：9月下旬を予定（3件程度を予定）
- 本人へメール & スタートアップ・ラボHPに掲載

Appendix

第21回 なのはなコンペ

2023 千葉大学
GAP ファンドプログラム

応募×切

8月31日

詳細はこちら

問い合わせ先
imo-entrepreneur@chiba-u.jp
スタートアップ・ラボ
相楽 (さがら)



1次審査 書類

2次審査 ショートプレゼン

採択・GAP 資金支給 9月下旬

実証

Demo Day (成果報告) 2月頃

より大きな
GAP ファンドプログラムへ！